

# 2010年度 事業報告書

## 特定非営利活動法人 柔道教育ソリダリティー

### 1 事業活動方針

#### 定款第3条に則る活動

#### ※定款第3条 (目的)

この法人は、柔道の国際的普及、振興、柔道による文化交流、異文化理解の推進、柔道による青少年育成に関わる事業を行い、柔道を通じての国際理解、子どもの健全育成を図ることを目的とする。

### 2 事業内容

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

##### ① 柔道の国際的普及、振興に関する事業

##### ア 柔道用具（リサイクル柔道衣・畳）支援事業

- ・内容 東海大学と国際交流基金・JICA など協力を得て世界の柔道発展途上国へ柔道用具（リサイクル柔道衣）の送付を行った。  
リサイクル柔道衣 12カ国 617着の送付
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学
- ・従事者 事務局2名 担当学生8人
- ・受益対象者 JICA 柔道隊員・シニアボランティア隊員の派遣国及び外務省から要請のあった国の道場・柔道協会など

##### イ 柔道文献の翻訳事業

- ・内容 「姿三四郎」英訳・自費出版し広く配布するため、契約の確認作業をした。  
2011年6月に翻訳開始予定。
- ・日時 通年
- ・場所 日本、ブラジル
- ・従事者 5人
- ・受益対象者 本法人会員及び海外の柔道関係者、世界の図書館及び一般市民

##### ウ 教材制作事業

- ・内容 松前重義声明文（NPOの理念とした）の翻訳・印刷及び配布を行った。
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学
- ・従事者 6名
- ・受益対象者 国内外の柔道修行者及び一般市民

##### エ 外国からの指導者・選手受入支援事業

- ・内容 外務省や国際交流基金、JICA（国際協力事業団）等と協力して16カ国以上の外国人指導者及び選手を受け入れた。（カナダ・アメリカ・ポルトガル・スイス・ラトビア・フランス・スコットランド・イスラエル・ガーナ・ブラジル・メキシコ・フィンランド・ドイツ・グルジア・イタリア・ルクセンブルグなど）
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学、望星学塾、町道場ほか
- ・従事者 15人
- ・受益対象者 世界の柔道発展途上国をはじめとする柔道関係者及び青少年柔道修行者

##### オ 外国への指導者派遣事業

東海大学、外務省や国際交流基金、JICA（国際協力事業団）等の協力を得て柔道指導者（学生ボランティア含む）を海外派遣した。

#### 1) 一般指導者派遣

- a) 内容 イスラエル・パレスチナへの指導者派遣  
本NPO法人 山下泰裕理事長と井上康生氏を外務省からの依頼があり、イスラエル・パレスチナに派遣し、両地域にて柔道教室、講演会を開催

した。

また、イスラエルとパレスチナの子供たちを集め、合同柔道教室を柔道では初めて開催した。

- ・日時 2010年7月
  - ・場所 イスラエル、パレスチナ
  - ・従事者 3人
  - ・受益対象者 イスラエル、パレスチナの青少年柔道修行者
- b) 内容 **ロシアへの指導者派遣**
- ・日時 2010年5月
  - ・場所 ロシア柔道連盟からの要請があり、サンクトペテルブルグ市に井上康生氏を派遣し、ロシアの選手及び指導者のために柔道教室と講演会を開催した。
  - ・従事者 1人
  - ・受益対象者 ロシアの柔道青少年及び指導者

## 2) 学生ボランティア派遣

- ・内容 ボランティア学生の派遣  
東海大学体育学部武道学科大学院生の指導員2人、及び橋本敏明副理事長を派遣し、柔道教室及び橋本副理事長による講演会を開催した。
- ・日時 2010年12月
- ・場所 中国南京市
- ・従事者 2人
- ・受益対象者 中国・南京市の柔道関係者及び青少年柔道修行者等及び一般市民

## カ 会報誌の発行

- ・内容 柔道の国際的普及活動等を会員や一般市民に広報するための会報誌を発行した。
- ・日時 年2回(第8号・9号)
- ・場所 本法人事務所
- ・従事者 10人
- ・受益対象者 本法人の会員及び柔道関係者、一般市民

## キ 講演会事業

- ・内容 当法人の目的にそった内容の講演会を開催した。  
◆第8回山下泰裕理事長による講演「NPO法人柔道教育ソリダリティー4年間の歩み」  
◆第9回ハラルド・ゲーリック氏による講演「日独交流150周年・文化交流で未来を拓く」
- ・日時 2010年6月(第8回)・12月(第9回)
- ・場所 東海大学校友会館(霞が関)
- ・従事者 30人
- ・受益対象者 本法人会員及び柔道関係者、一般市民

## ②柔道を通じての文化交流、異文化理解の推進事業

### ア 中国・日中友好支援事業

- a) 内容 日中友好南京柔道館へ指導者(橋本敏明副理事長)を派遣した。
  - ・日時 2010年12月
  - ・場所 中国南京市
  - ・従事者 1人
  - ・受益対象者 南京市柔道協会を中心とした柔道関係者、及び柔道修行者
- b) 内容 日中友好青島柔道館の指導者と子供たちを受入れ、東海大学望星学塾との交流支援をした。
- ・日時 2011年1月
  - ・場所 東海大学・東海大学望星学塾
  - ・従事者 12人
  - ・受益対象者 中国・青島市柔道協会及び日中青島友好柔道館を中心とした柔道関係者、及び青少年柔道修行者

c)・内容 日中友好南京柔道館 1周年記念行事に村田正夫氏を指導者として派遣をし、現地では上海総領事館主催のジャパンウィークに出席し、日中南京友好柔道館にて開館1周年記念行事として柔道教室と講演会を実施した。

- ・日時 2011年3月
- ・場所 中国南京市
- ・従事者 1人
- ・受益対象者 日中友好南京柔道館を中心とした柔道関係者及び青少年柔道修行

#### イ ロシア・日露友好支援事業

- ・内容 ロシア女子指導者2名の受入れに關しての準備及び打ち合わせ
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学ほか
- ・従事者 3人
- ・受益対象者 ロシアの柔道関係者、柔道指導者及び青少年柔道修行者など

#### ウ 海外柔道普及支援事業

- ・内容 イスラエル、パレスチナの指導者及び中学生を第8回サニックス旗福岡国際中学生柔道大会へ招へいた。
- ・日時 2010年12月
- ・場所 東海大学、講道館、東海大学望星学塾、グローバルアリーナほか
- ・従事者 20人
- ・受益対象者 イスラエル・パレスチナの柔道関係者及び青少年柔道修行者

#### エ 留学生柔道体験

- ・内容 デンマーク(望星国民高等学校)から来日した高校生を対象とした柔道教室を開催し、東海大学生などとの交流を支援した。
- ・日時 2010年10月
- ・場所 東海大学
- ・従事者 12人
- ・受益対象者 海外からの柔道研修生及び学生

### ③ 柔道による青少年育成事業

#### ア 柔道教室(国内外)

- ・内容 東海大学望星学塾や町道場などと共催し、青少年柔道教室を支援した。
  - ① 宮城県山下旗柔道大会(7/4)を共催
  - ② 2010年柔道ジャンボリー大会(8/28・29)を共催
  - ③ 望星旗柔道大会(10/24)を共催
  - ④ 塾友杯柔道大会(12/5)を共催
- ・日時 通年
- ・場所 東海大学望星学塾及び町道場など
- ・従事者 30人
- ・受益対象者 国内外の柔道指導者及び青少年柔道修行者

#### イ 柔道シンポジウム(国際交流)

- ・内容 日英大学生柔道研修生及び東海大学生との交流支援
- ・日時 2010年7月
- ・場所 東海大学
- ・従事者 20人
- ・受益対象者 英国オックスフォード大学、ケンブリッジ大学・学生柔道研修団、日本の大学柔道関係者及び一般学生

#### ウ 指導者養成研修会

- ・内容 2010年度は実施せず